



ニュースリリース

平成 22 年 10 月 吉日
(株)セキュリティリサイクル研究所

機密文書回収 BOX「たまって箱 mini」サービス開始
～ソフトバンクグループ様 導入第 1 号～

機密文書の総合管理サービスを提供する株式会社セキュリティリサイクル研究所（SRI／東京本社：中央区八丁堀、代表取締役・北村慎一）は、機密文書の回収リサイクルシステムの新商品「たまって箱 mini」のサービスを開始しました。本サービスは、文書保存箱サイズの専用アルミ BOX をお客様オフィスに設置し、BOX ごと回収するものです。回収した機密文書は SRI 機密抹消センターにて細かく破砕処理されたのち、再生トイレットペーパー「古紙光」として顧客オフィスに循環されます。密封した段ボールを回収するサービスは一般的ですが、SRI ではさらにセキュリティを高めるため強固なアルミ製専用 BOX を採用しました。情報セキュリティの強化と、紙資源のリサイクルなど CSR 活動に積極的に取り組むソフトバンクモバイル（株）、ソフトバンク BB（株）およびソフトバンクテレコム（株）（総称して「ソフトバンクグループ通信 3 社」）様に、本サービスの第 1 号のお客様として全社で採用していただくことになりました。ソフトバンクグループ通信 3 社様では、首都圏において 2004 年 3 月からオフィス固定タイプ「たまって箱」の導入が開始されており、現在は汐留本社を中心に首都圏において、すでに約 200 台の回収 BOX が配置されています。今後は、ソフトバンクグループ通信 3 社様における全社共通の取り組みとして、首都圏においては引き続き「たまって箱」を、そして全国の各事業所においては「たまって箱 mini」をご使用いただく予定です。



▼ソフトバンクグループ通信 3 社様のホームページにも CSR/環境への取り組みとしてご紹介いただいています。

ソフトバンクモバイル

<http://www.softbankmobile.co.jp/ja/initiatives/csr/environment/eco/index.html>

ソフトバンク BB

<http://www.softbankbb.co.jp/ja/initiatives/csr/environment/eco/index.html>

ソフトバンクテレコム

<http://www.softbanktelecom.co.jp/ja/initiatives/csr/environment/eco/index.html>

業務依頼についてもセキュアな専用サイトを利用し、利用者制限や業務履歴などをリアルタイムに検証できるシステムとなっています。情報セキュリティの強化と、紙資源のライフサイクルなど CSR 活動に積極的に取り組む企業を中心に初年度 30 社の契約を見込んでおります。



紙資源のリサイクル

今まで、不要となった書類はシュレッダーで処理していましたが、単に紙を裁断・処分していくだけでは、資源の有効利用、およびセキュリティの観点から改善が必要であると判断し、2004年3月から機密文書回収用セキュリティボックスを導入しています。

廃棄書類は鍵をかけた専用ボックスで回収された後、細かく裁断され、セキュリティ上完全に処分されてから、トイレットペーパーなどにリサイクルされます。

機密文書回収用セキュリティボックスは現在、沙留本社内に65台配置されており、全国の各事業所での利用も進めています。

今後は、ソフトバンクグループ通信3社共通の取り組みとして、沙留本社全体への展開も検討中です。



<会社概要>

社 名 : 株式会社セキュリティリサイクル研究所
代表者 : 代表取締役社長 北村 慎一
設 立 : 平成8年11月18日
資本金 : 12,050万円
所在地 : 東京都中央区八丁堀 3-9-8 新京橋第一長岡ビル 9F
認証規格 : ISO9001 (JQA QM4246)、プライバシーマーク (認定番号 第 A440005(03))、
ISO27001 (JQA IM0237)、運輸局許可普通倉庫業
事業内容 : 機密文書保管サービス、機密文書抹消サービス、オンデマンド電送サービス、
電子データ化サービス、ファイリングサービス、文書管理コンサルティング
URL : <http://www.sri-net.co.jp/>

< 本件に関するお問い合わせ先 >

株式会社セキュリティリサイクル研究所
担当 : 営業統括部 石原 , 平野
TEL : 03-3551-5711
e-mail : sri@sri-net.co.jp